

平成 30 年度教育委員会主要事業の取り組みについて

駒ヶ根市では、第4次総合計画及び教育大綱に基づき、「子どもたちが夢と希望にあふれるまちづくり(子育て・教育環境の充実)」、「ともに学び、文化を育むまちづくり(生涯学習・文化・スポーツ振興)」を基本目標に掲げ取り組んでいます。

平成30年度では、この基本目標に沿って「学校教育の推進」「幼児教育の推進」「家庭づくりの推進」「安心して産み育てることができる環境づくりの推進」、「生涯学習活動の推進」、「文化芸術活動の推進」、「スポーツの推進」を柱に事業を実施します。

1 学校教育の推進

(1) 学力の向上を図ります

イ) 市単独で専科教員や外国語指導助手(ALT)の配置し、きめ細かな学習支援を実施

小学校外国語活動の支援充実

専科教員4名(赤中:英語2、国語1、東中:英語1)、ALT3名(1名増加)

ロ) 地域の人材を活用した「学校支援ボランティア」による放課後学習支援などを実施

350時間、小学校の放課後学習支援(2校⇒5校)

登録数 200名、H30新規 10名

ハ) 小学生2年から中学校3年生まで、標準学力テストを市費で実施し、この結果をもとに授業の改善を図る。テスト24教科中、全国平均を上回る率:80%を目標

H25-62.5% H26-58.3% H27-83.3% H28-83.3%、H29-79.2%

二) 授業のユニバーサルデザイン化・読み書き支援の実施

全小学校で開始、赤小4/1～
発足(登下校見守隊136名)

(2) 地域に開かれ、地域に支えられる学校づくりを進めます

イ) 「コミュニティスクール」の推進。(保護者や地域の皆さんが学校運営に関わることで、地域に開かれ、地域に支えられる学校づくりを目指す。)

指定校:中沢小学校・赤穂南小学校、赤穂東小学校、東伊那小学校、赤穂小学校

準備校:東中学校

ロ) キャリアフェス in 赤穂中学校の開催

・赤中キャリアフェス準備会 7/11、11/16開催予定
・赤穂南小食育フェス 児童420名、18団体参加
(事業所・個人等)

(3) 安全な学校施設の整備を進めます

イ) 赤穂小学校の体育館吊り天井の改修。赤穂小学校南校舎トイレ改修(1F～3Fトイレの様式化等実施)

ロ) 中間教室の移転改修の実施

ハ) 新竜東学校給食センターの整備に向けた検討

2 幼児教育の推進

(1) 体力・運動能力の向上を図ります

- イ) 外遊びや群れ遊びを活用した幼児期の運動遊びの実施
- ロ) 十二天の森などを活用し、豊かな自然に親しむ駒ヶ根版自然保育の推進

(市内 13 園全園が長野県「信州型自然保育」の認定)

H29 県への活動報告、ホームページ等掲載、園外保育等での利用

(2) 子育て世帯の支援を充実します

駅前アルパ「きっずらんど」(少人数で静かな環境、相談やイベントが充実)、「まあるくなあれ」(広いスペース、飲食が可能で、屋外の遊び場も備えてあり、長時間利用に向いている)、「あそびのもり」(産科に隣接し、医療の支援体制や専門職の支援体制が充実)の3施設を連携し、機能分担することで、子育て世代への支援の充実を図る。

(3) 発達特性に対する支援を実施します

- イ) 発達特性を持ったお子さんには、早期の発見と早期の対応が必要とされている。健診や相談、フォロー事業、「つくし園」における訓練などを充実する。
- ロ) 「つくし園」の施設整備の実施及び運営体制について検討、下平幼稚園併設の仮園の改修等の実施

(4) 少子化対策として、子育て世代の負担軽減(保育料の軽減)を図ります

- イ) 同時入所でもなくとも、第3子50%軽減、第4子以降無料。
- ロ) 未満児保育料について、各層上伊那の平均程度に軽減
- ハ) 3歳以上児について、D4~D7階層を引下げ
- ニ) 国の低所得者に対する政策 世帯収入 360 万円未満

上伊那郡内の市町村と比較して高めである D8・D9 階層を引下げを行う。(H30.9~)

多子世帯 第2子:市民税非課税 無料、第3子以降無料

ひとり親世帯 第1子:市民税非課税世帯と同じ(2400)、第2子以降無料

- ホ) フルタイムで働く家庭への支援として、11 時間保育を継続して実施

(5) 病児保育を引き続き実施します

市内医療機関に委託し、病児・病後児保育を実施

(6) 保育園幼稚園の施設整備を計画的に進めます。

耐震性や老朽化への対応、未満児保育の希望増への対応に向けた施設整備の推進。計画的に整備するため、市公共施設管理計画の個別計画を策定

3 子育てによるこびを感じる家庭づくりの推進

(1) 放課後の児童の預かりなど家庭の支援を進めます

共働きの家庭等への支援のため、子ども交流センターにより、安心して働ける環境づくりを進める。

(2) 子育て情報の提供を充実します

子育て支援の情報等をタイムリーに提供するため、子育てアプリ「こまっぷ」の活用を進める。(成長記録、子育て情報、予防接種、子育て施設地図等掲載)

4 安心して産み育てることができる環境づくりの推進

(1) 出産後の育児や体の不安の解消を図ります

妊産婦支援のための産後ケア事業として、産科医院・助産院との連携による宿泊支援、日帰りのディケア型支援、育児・母乳相談の支援を実施。

(2) 不妊治療の経済的・精神的な負担の軽減を図ります

不妊症に悩む夫婦の精神的、経済的負担を軽減するため、不妊治療に要する費用を助成(一般不妊治療も含む)、不妊カウンセリングを行い、メンタル面の支援を実施。

5 音楽を通じて生きる力をはぐくむ事業 (エル・システム事業)

(1) 音楽を通じて生きる力をはぐくむ事業 (エル・システム) を推進します

イ) 市内の子どもたちへの音楽教育を通じて、忍耐力や協調性、自己表現力などの社会性を身につけることを目的に実施。

ロ) 平成 29 年度に赤穂東小学校をモデルで実施した弦楽器教室を、市内全小学校児童に拡大して実施する。

ハ) 子ども音楽祭の開催等

- ・体験会 2 日実施(100 組程度参加)
- ・新規申込み 74 名、継続 18 名
- ・子ども音楽祭 11/17 日(土)予定

6 生涯学習活動の推進

- ・地域の方と遊歩道整備や間伐等の継続実施(3回程度)
- ・ため池の整備方法の検討予定

(1) 十二天の森の整備・活用を図ります

森としての自然環境を守りつつ、子どもたちや市民が活用できるよう整備を進める。ため池の整備の方法について検討を進める。

- 各種検討会議・説明会等を実施し、基本設計・実施設計を進めている。

(2) 社会教育施設の整備を進めます

イ) 地域交流センター(赤穂公民館)等施設整備事業の推進

老朽化している赤穂公民館を小ホールも含め、つくし園を併設して新築

ロ) 文化センターの空調設備の検討及び収蔵庫の建設、移転

ハ) 社会教育施設について、財源を確保し、計画的に整備するため、市公共施設管理計画の個別計画を策定する。

(3) 読書活動の充実 (古典(文学)に触れる)

イ) 図書館と連携した調べる学習・読育の実施

7 文化財の保存・活用と文化芸術活動の推進

(1) 文化財保存保護事業を進めます

旧竹村家等文化財の保護と新たな文化財の指定の推進

(2) 創造的な文化芸術活動を進めます

イ) 文化会館における自主事業の実施及び文化団体・グループへの活動支援

ロ) 「文化力」で人と地域が輝く駒ヶ根市の創造(4次総)を基本目標とする「文化芸術振興指針」を策定する。(指針⇒基本計画⇒条例)

文化芸術振興懇話会の開催

(3) 地元の魅力を再発見し、郷土愛を生む活動を進めます。

イ) フットパス等を利用した、ふるさと学習の実施

8 スポーツの推進

(1) 市民スポーツ・生涯スポーツを推進します

信州駒ヶ根ハーフマラソン、かけっこ教室(かけっこ検定の実施)、トップアスリートとの交流事業の実施

(2) 国民体育大会への対応を進めます

平成39年度開催予定の長野国体の駒ヶ根市会場種目の選定

- 県の説明会等への参加、関係団体等の意向調査実施、施設整備等の課題あり

平成30年度 第2回駒ヶ根市総合教育会議について

- 1 日 時 7月31日(火) 午前10時から
- 2 場 所 保健センター 大会議室
- 3 協議事業 3カ年実施計画について

【教育委員会】 3カ年実施計画 検討事項

子ども課

- ① 保育料の軽減について
- ② 保育園・幼稚園施設整備について
- ③ 保育園支援ボランティア事業について
- ④ 自然保育の推進(十二天の森活用事業)について
- ⑤ 子育て世代活動支援センター運営事業について
- ⑥ 学校施設長寿命化・大規模改修等施設整備について
- ⑦ 新中学校建設事業について
- ⑧ 竜東学校給食センター施設改修について
- ⑨ 小学校外国語(3.4外国語活動、5.6年外国語教科化)について
- ⑩ 学校支援ボランティア事業・コミュニティースクール推進事業について
- ⑪ 学校ICT活用(環境整備・プログラミング教育)について
- ⑫ 発達支援の推進及びつくし園の運営について

社会教育課

- ① スポーツ施設の整備について
- ② 赤穂公民館整備事業について
- ③ 文化芸術の振興について
- ④ 社会教育施設整備について
- ⑤ 文化財保存保護事業等について
- ⑥ 十二天の森活用・整備事業について
- ⑦ 文化センター工事・大型修繕について

駒ヶ根市教育大綱

第4章 教育施策の展開

8 教育関係施設整備の推進

施設 8-1 学校教育関係施設

◇新中学校建設による中学校適正配置の推進

新中学校建設について、引き続き移転場所、規模、建設費用、スケジュール等の具体的な検討を行う。

◇竜東学校給食センターの改修

- 1案 東伊那小学校に新センターを建設し、竜東地区分を賄う。
- 2案 下平地区に新センターを建設し、竜東地区分を賄う。
- 3案 南センターで東中学校分を賄う、東小学校に新センターを建設し、中沢小、東伊那小分を賄う。

◇赤穂中学校施設整備（生徒玄関、図書室外）

◇耐震化の推進

- ・体育館吊天井、施設非構造部材の落下防止対策

【平成 29 年度事業】	(単位:千円)
① 東中学校特別教室棟建設事業・北校舎解体工事	250,279
② 東中学校体育館照明耐震等対策工事	17,431
③ 赤穂南小学校体育館吊り天井耐震対策工事（落下防止対策）	23,328
④ 赤穂東小学校エレベーター設置工事	33,242
⑤ 中沢小学校体育館床改修	17,183

【平成 30 年度事業】	
① 赤穂小学校体育館吊り天井耐震対策工事（落下防止対策）	25,000
② 赤穂小学校南校舎トイレ改修工事	55,000

施設 8-2 保育関係施設

◇保育園・幼稚園整備計画の策定と整備の推進

施設整備に関する基本的な考え方

- ・公立保育園・幼稚園のうち、5園が昭和56年以前（旧耐震基準）以前の建物であり、耐震補強等老朽化施設の計画的な整備（新築・改築・改修）
- ・児童数の減少から、施設の再配置（各小学校通学区単位での統合）の検討や増加する未満児保育への対応検討
- ・公立保育園の整備に対する財源の確保が難しく、補助制度のある民間による保育園整備
- ・個別施設整備計画・3カ年実施計画において、具体的な方向付けができるよう検討

◇公立幼稚園の「保育園」への移行及び未満児保育対応のための施設整備

※大綱の「認定こども園への移行」を変更し、下平幼稚園を保育園へ移行

◇ 経塚保育園・子育て世代活動支援センター建設(完了)

施設 8-3 地域自立支援施設

◇「つくし園」運営の検討（民間委託・広域化）

◇地域交流センター(赤穂公民館)等整備事業での新施設建設

つくし園仮園舎の設置(中間教室の移転改修)

【平成29年度事業】

- | | |
|-------------|-------|
| ① つくし園仮園舎設計 | 1,040 |
|-------------|-------|

【平成30年度事業】

- | | |
|--------------|--------|
| ① つくし園仮園舎建設 | 20,000 |
| ② 中間教室移転改修工事 | 1,500 |

施設 8-4 社会教育施設

◇赤穂公民館の改修方針の決定及び整備の実施

【平成29年度事業】

- | | |
|----------------------|--------|
| ① プロポーザル方式による業者選定の実施 | 13 |
| ② 赤穂公民館施設整備施設検討委員会 | 3回 100 |

【平成 30 年度事業】

- | | |
|---------------------------------------|--------|
| ① 赤穂公民館施設整備施設検討委員会 2回 | 86 |
| ② 地域交流センター(赤穂公民館)等整備事業 | |
| 215,000(設計62,000債務含む)、H31継続費1,235,000 | |
| ③ 地域自立支援施設解体 | 90,000 |
| ④ 出土品保管倉庫 | 23,000 |

◇文化、社会教育施設の集約化の検討

◇文化財維持保存のための修繕

【平成 29 年度事業】

- | | |
|--------------------------------------|--|
| ① 十二天の森の整備・活用 | |
| ・十二天の森公園整備 20,664(うち11,067前年度より繰り越し) | |
| ・駒ヶ根版自然保育・外遊びの推進 1,183 | |

【平成 30 年度事業】

- | | |
|------------------------|--|
| ① 十二天の森の整備・活用 | |
| ・十二天の森公園整備 1,500 | |
| ため池の整備方法の検討 | |
| ・駒ヶ根版自然保育・外遊びの推進 1,216 | |

施設 8-5 文化関係施設

◇総合文化センター関係施設の修繕計画

◇地域の文化・芸術活動推進の場としての小ホール設置

【平成 29 年度事業】

- | | |
|-----------------------|--------|
| ① 文化会館大ホール天井版の耐震化改修工事 | 46,980 |
|-----------------------|--------|

【平成 30 年度事業】

- | | |
|-----------------|-------|
| ① 文化センター空調設備の検討 | 5,000 |
|-----------------|-------|